

松本市第9次基本計画策定に関する  
住民アンケート調査報告書

平成22年3月

松 本 市



---

# 目 次

本書の見方について	6
1. 調査概要	8
(1) 調査の目的	8
(2) 調査対象	8
(3) 調査方法	8
(4) 調査期間	8
(5) 回収結果	8
2. 分析結果	9
あなた自身のことをお聞きします。	9
(1) 性別	9
(2) 年齢	9
(3) 世帯	10
(4) 職業	10
(5) 居住地	11
(6) 居住年数	11
(7) 就業・就学地	12
(8) あなたは松本市での暮らしに満足していますか	12
(9) あなたは松本市に暮らし続けたいと思いますか	13
(10) あなたが通勤や通学、お出かけをする場合、よく利用する交通手段は何ですか	15
1. みんなでつくる協働のまちづくりについて	16
(1) 一人ひとりが尊重される社会づくりについて	18
①人権や平等に対する意識が高い地域である	18
②誰もが尊重され、平等に活躍できる地域である	19
(2) 市政への参加・民意の反映について	20
③市民の意見が市長に十分伝わる環境がある	20
④住民会議や懇談会など市政を議論する活動が活発である	21
⑤住民・ボランティア団体が積極的にまちづくりを行っている	22
(3) 市民への市政情報の提供について	23
⑥市役所の行政情報コーナーが充実している	23
⑦市のホームページが充実しており、使いやすい	24
⑧広報誌やTVなどで十分な情報発信が行われている	25
(4) 企業・大学等との協力・交流について	26

⑨地域において外国人との交流を持つことができる	26
⑩大学の持つ知的資源が地域づくりに十分活用されている	27
⑪企業・行政が協力しあう環境が築かれている	28
<b>(5) 健全で質の高い行政経営について</b>	29
⑫住民票取得などの暮らしの手続きが簡単にできる	29
⑬職員の応対に好感を持つことができる	30
⑭適切な財政運営が行われている	31
<b>「協働のまちづくり」についての総合評価</b>	32
【満足度について】	32
【重要度について】	35
<b>2. いつでも健康ではつらつと生きるまちづくりについて</b>	38
(1) 充実した地域福祉の実現について	40
①高齢者・児童・障がい者（児）にやさしい、暮らしやすい地域である	40
(2) 障がい者（児）福祉について	41
②障がい者（児）への福祉サービスが充実している	41
③スポーツ大会や交流事業へ、障がい者（児）が参加しやすい環境である	42
(3) 高齢者福祉について	43
④高齢者が学習・スポーツなど生きがいづくりに参加しやすい	43
⑤高齢者介護サービスや施設が充実している	44
(4) 子育て環境の整備について	45
⑥出産や育児を支えるための環境やサービスが充実している	45
⑦子育てに関する相談環境の整備や情報提供が充実している	46
⑧安心して子どもを預けることができる施設がある	47
(5) 医療環境の整備について	48
⑨身近な地域医療が確保されている	48
⑩専門的な医療を受ける環境が整っている	49
⑪夜間・救急医療の体制が整っている	50
(6) 健康づくりについて	51
⑫健康づくりに対する情報提供が十分行われている	51
⑬感染症や生活習慣病などの予防対策が充実している	52
<b>「健康・福祉のまちづくり」についての総合評価</b>	53
【満足度について】	53
【重要度について】	56
<b>3. 安全で安心してゆとりをもって暮らすまちづくりについて</b>	60

（１）災害・事故発生時の対応体制について	62
①災害に対応した応急体制が整っている	62
②消防団や消防署の活動が迅速かつ適切に行われている	63
（２）防災・防犯対策について	64
③地域において防災組織が自主的に活動している	64
④洪水防止のための治水対策が十分行われている	65
⑤犯罪のない安心・安全な生活環境がある	66
⑥消費生活における問題を解決しやすい環境がある	67
（３）計画的な土地の利用と景観形成について	68
⑦歴史的・伝統的景観が保たれている	68
⑧商店街などの街並みが整備されている	69
（４）移動しやすい交通体系の整備について	70
⑨交通安全の対策が充実している	70
⑩鉄道網が利用しやすい地域である	71
⑪航空網が利用しやすい地域である	72
⑫バス路線が利用しやすい地域である	73
（５）道路環境の整備について	74
⑬幹線道路の整備ができています	74
⑭生活道路の整備が行き届いている	75
「安全・安心のまちづくり」についての総合評価	76
【満足度について】	76
【重要度について】	80
4. 美しい環境を大切に未来につなぐまちづくりについて	84
（１）環境に配慮したまちづくりについて	86
①安心して歩ける歩道が整備されている	86
②公共交通の利用が盛んである	87
③周辺の自然や農地とのバランスがとれた開発がおこなわれている	88
（２）環境負荷の軽減について	89
④ごみを減らすための取組みがなされている	89
⑤ごみの分別収集ができています	90
⑥ごみの不法投棄対策が十分に行われている	91
⑦地球温暖化防止に関する取組みがなされている	92
（３）環境教育の推進について	93
⑧自然の大切さを学ぶ機会がある	93
⑨自然とふれあえる場所に恵まれている	94

(4) 水環境の保全について	95
⑩河川や地下水がきれいに保たれている	95
⑪安全な水を利用できる	96
(5) 美しい生活環境づくりについて	97
⑫ごみ拾い運動や花いっぱい運動などの環境美化活動が盛んである	97
⑬地域の公衆便所がきれいに保たれている	98
「美しい環境のまちづくり」についての総合評価	99
【満足度について】	99
【重要度について】	102
5. 熱気と活気にあふれ輝くまちづくりについて	106
(1) 農林業について	108
①農業・畜産が盛んに行われている	108
②里山・森林の整備が行き届いている	109
(2) 商工業について	110
③中心商店街に賑わいがある	110
④個性やこだわりのある店舗が増えてきている	111
⑤製造業に活気がある	112
⑥誇れる地場産業や伝統産業が根付いている	113
(3) 観光について	114
⑦観光資源の維持管理が行き届いている	114
⑧おもてなしなど観光客を受け入れる体制が整っている	115
⑨観光情報を十分に発信している	116
⑩観光と各産業がうまくつながっている	117
(4) 労働環境について	118
⑪雇用対策が充実している	118
⑫良い環境で働くことができる	119
(5) 地域産品の流通・消費について	120
⑬地域産の食材が豊富で手に入れやすい	120
⑭食に関する情報や知識が十分得られる	121
「熱気と活気のあるまちづくり」についての総合評価	122
【満足度について】	122
【重要度について】	125
6. 心豊かに夢がふくらみ育つまちづくりについて	128
(1) 子どもの教育環境について	130

①教育施設の防災や子どもの防犯対策が行われている	130
②時代の要請に応える教育がおこなわれている	131
(2) 教育における学校・地域の連携について	132
③地域ぐるみで非行防止に取り組んでいる	132
④学校と地域の間につながりがある	133
⑤青少年が自らすすんで地域行事に参加している	134
(3) いつでも学べる学習環境について	135
⑥生涯を通じた学習活動が盛んである	135
⑦公民館活動が充実している	136
⑧教育・学習に対する情報が提供されている	137
(4) スポーツ環境について	138
⑨スポーツ活動が活発である	138
⑩体育施設が充実している	139
(5) 文化・芸術について	140
⑪音楽や芸術活動に触れる機会がある	140
⑫文化遺産の保存と活用がなされている	141
⑬地域に伝わる伝統行事などの文化が継承されている	142
「夢がふくらみ育つまちづくり」についての総合評価	143
【満足度について】	143
【重要度について】	146
松本市が取り組んでいる「健康寿命延伸都市・松本」創造プロジェクトについて ご自由にご意見をお書きください。	149
限られた財源の中で、これからの松本市のまちづくりを進める場合、特にどの 施策分野に力を入れていくべきだと思いますか、次の中から5つ選んでくださ い。	155
満足度・重要度の相関について	158
資料編	169

---

## 本書の見方について

本書の中で用いられる用語や、調査結果の数値の見方について説明する。

### (1) 「パーセント」の見方について

図表中の「パーセント」の合計は、四捨五入した数値を用いているため、合計値が100%にならない場合がある。

### (2) 「平均点」の意味について

本報告書では、結果をより簡単に把握できるよう、平均値を用いて分析を行っている。平均値は、アンケート回答のうち判断の保留を意味する「分からない」や「無効回答」を除いた「現状の良し悪しの評価」のみを得点化して計算されたものである。計算手順は下図の通りである。

#### ①アンケート回答の得点化

「基本施策の現状評価」に関する設問の場合

そう思う	→	5点
どちらかと言えばそう思う	→	4点
どちらでもない	→	3点
どちらかと言えばそう思わない	→	2点
そう思わない	→	1点

「主要施策の満足度評価」に関する設問の場合

とても満足	→	5点
やや満足	→	4点
どちらでもない	→	3点
やや不満	→	2点
とても不満	→	1点

「主要施策の重要度評価」に関する設問の場合

とても重要	→	5点
やや重要	→	4点
どちらでもない	→	3点
あまり重要でない	→	2点
重要でない	→	1点

---

## ②平均値の計算

平均値は、回答状況の「中心傾向」を表している。中心傾向とは、回答者の多くがどのような評価に集中していたかを意味している。

本報告書では、市民の意見をより分かりやすい形で確認できるよう、平均値を用いている。

回答者 A	4 点	}	$\frac{\textcircled{4} + \textcircled{3} + \textcircled{4} + 5 + \textcircled{1} + \dots + X}{\text{回答者の人数}}$
回答者 B	3 点		
回答者 C	4 点		
回答者 D	5 点		
回答者 E	1 点		
・			
・			
回答者 X	X 点		

↓  
平均値

---

# 1. 調査概要

## (1) 調査の目的

松本市第9次基本計画策定にあたり、市民の意向と今後の計画に対する要望などを把握し、計画策定に役立てるため。

### 【調査項目】

- ①回答者の属性
- ②松本市での暮らしについて（満足度、継続居住意向等）
- ③6つの施策に関する評価

以下の施策について具体的項目別の現状評価と総合評価（満足度と重要度）

- ア みんなでつくる協働のまちづくりについて
  - イ いつでも健康ではつらつと生きるまちづくりについて
  - ウ 安全で安心してゆとりをもって暮らすまちづくりについて
  - エ 美しい環境を大切にして未来につなぐまちづくりについて
  - オ 熱気と活気にあふれ輝くまちづくりについて
  - カ 心豊かに夢がふくらみ育つまちづくりについて
- ④「健康寿命延伸都市・松本」創造プロジェクトの対する自由意見
  - ⑤今後力を入れてほしい施策分野

## (2) 調査対象

松本市及び波田町に在住している住民、20歳以上の男女

## (3) 調査方法

返信用封筒を同封した、質問票送付によるアンケート調査方式

## (4) 調査期間

平成21年12月18日（金）から平成22年1月8日（金）まで

## (5) 回収結果

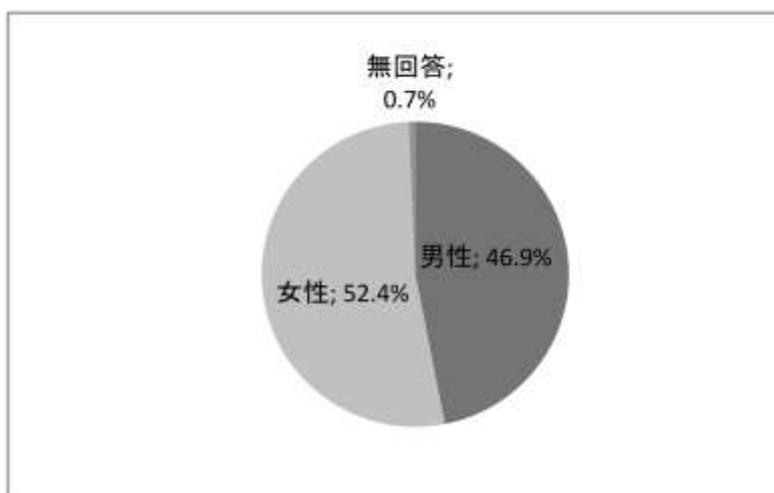
送付数	2,700名
回収数	1,445名
回収率	53.5%
有効回答数	1,439名
無効回答	6名

## 2. 分析結果

あなた自身のことをお聞きします。

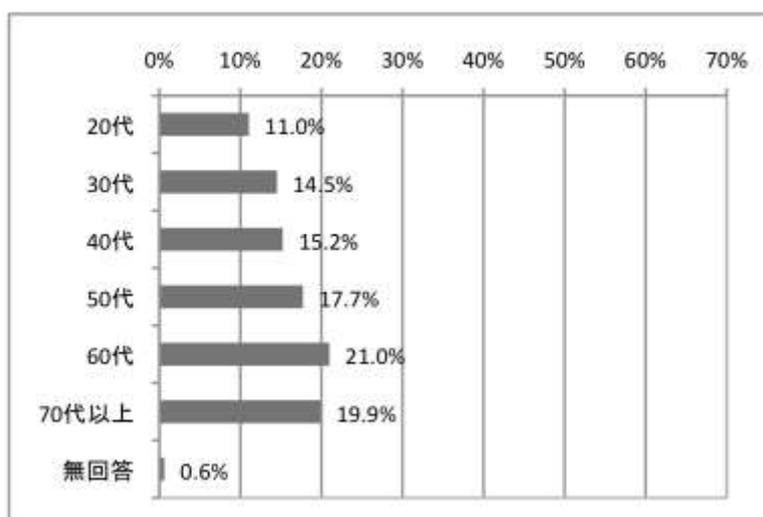
### (1) 性別

選択肢	男性	女性	無回答	合計
回答数	675	754	10	1,439
回答割合	46.9%	52.4%	0.7%	100.0%



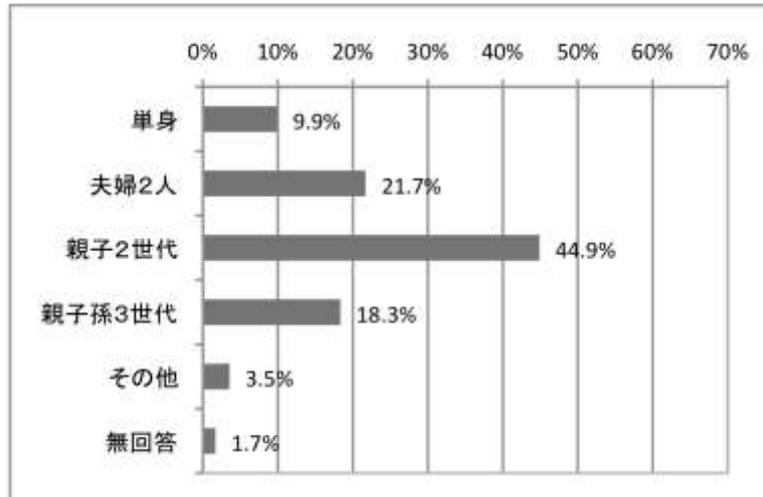
### (2) 年齢

選択肢	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	無回答	合計
回答数	159	209	219	255	302	286	9	1,439
回答割合	11.0%	14.5%	15.2%	17.7%	21.0%	19.9%	0.6%	100.0%



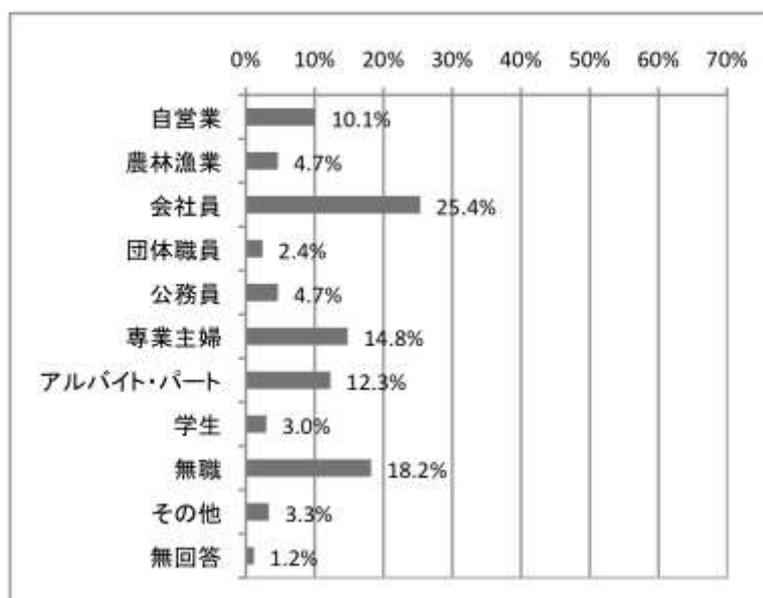
### (3) 世帯

選択肢	単身	夫婦2人	親子2世代	親子孫3世代	その他	無回答	合計
回答数	142	312	646	264	51	24	1,439
回答割合	9.9%	21.7%	44.9%	18.3%	3.5%	1.7%	100.0%



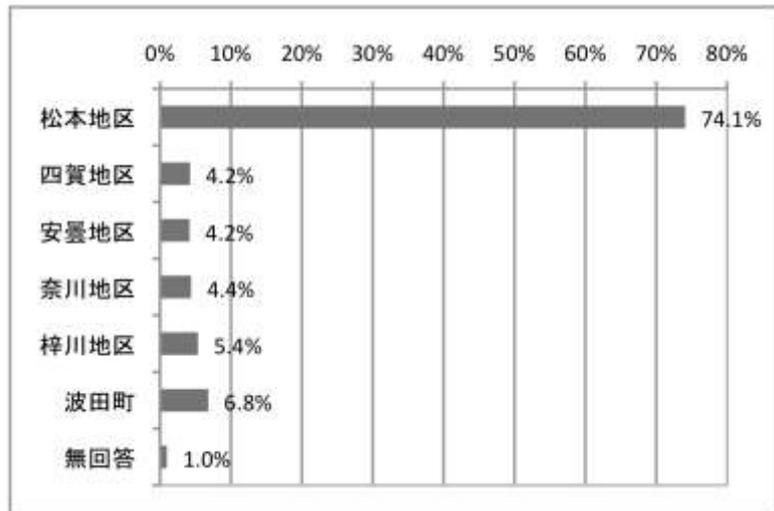
### (4) 職業

選択肢	自営業	農林漁業	会社員	団体職員	公務員	専業主婦	アルバイト・パート	学生	無職	その他	無回答	合計
回答数	145	67	365	35	67	213	177	43	262	48	17	1,439
回答割合	10.1%	4.7%	25.4%	2.4%	4.7%	14.8%	12.3%	3.0%	18.2%	3.3%	1.2%	100.0%



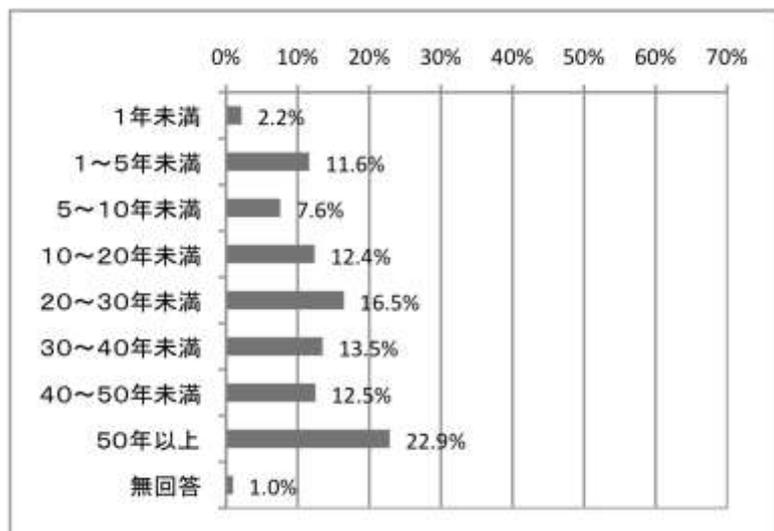
(5) 居住地

選択肢	松本地区	四賀地区	安曇地区	奈川地区	梓川地区	波田町	無回答	合計
回答数	1,066	61	60	63	77	98	14	1,439
回答割合	74.1%	4.2%	4.2%	4.4%	5.4%	6.8%	1.0%	100.0%



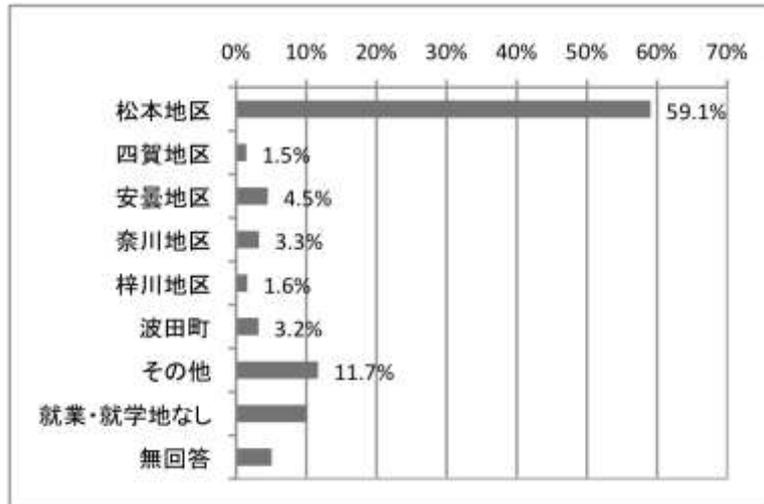
(6) 居住年数

選択肢	1年未 満	1～5 年未 満	5～ 10年 未 満	10～ 20年 未 満	20～ 30年 未 満	30～ 40年 未 満	40～ 50年 未 満	50年 以上	無回答	合計
回答数	31	167	109	178	237	194	180	329	14	1,439
回答割合	2.2%	11.6%	7.6%	12.4%	16.5%	13.5%	12.5%	22.9%	1.0%	100.0%



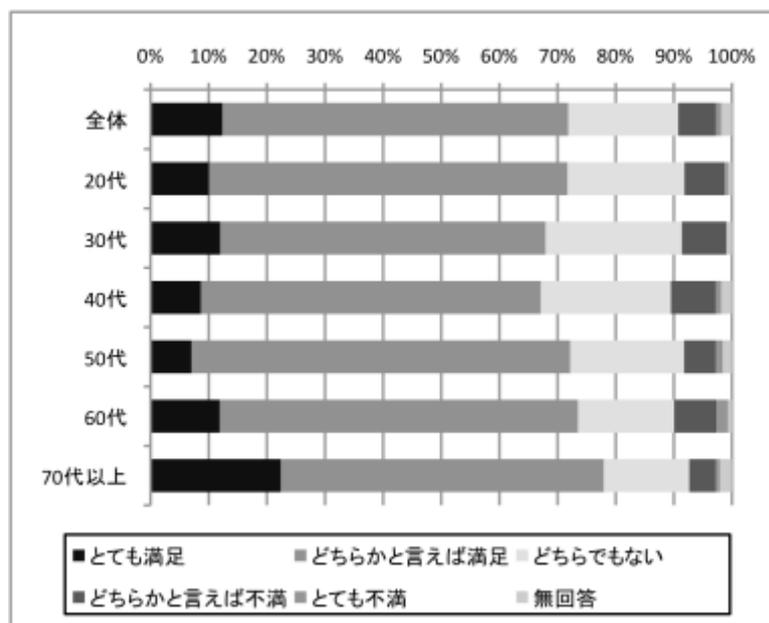
(7) 就業・就学地

選択肢	松本地区	四賀地区	安曇地区	奈川地区	梓川地区	波田町	その他	就業・就学地なし	無回答	合計
回答数	850	21	65	47	23	46	168	146	73	1,439
回答割合	59.1%	1.5%	4.5%	3.3%	1.6%	3.2%	11.7%	10.1%	5.1%	100.0%



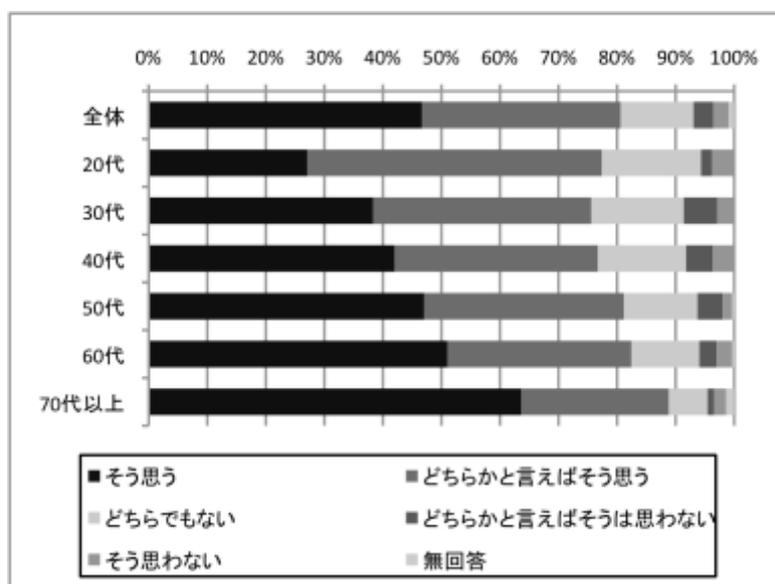
(8) あなたは松本市での暮らしに満足していますか

選択肢	とても満足	どちらかと言えば満足	どちらでもない	どちらかと言えば不満	とても不満	無回答	合計
回答数	178	856	272	93	14	26	1,439
回答割合	12.4%	59.5%	18.9%	6.5%	1.0%	1.8%	100.0%



(9) あなたは松本市に暮らし続けたいと思いますか

選択肢	そう思う	どちらかと言え ばそう思う	どちらでも ない	どちらかと言え ばそうは思わ ない	そう思わ ない	無回答	合計
回答数	672	488	179	48	38	14	1,439
回答割合	46.7%	33.9%	12.4%	3.3%	2.6%	1.0%	100.0%



「暮らし続けたいと思わない」との回答結果の分析

	対象数	記述回答数	記述回答割合
全体	86	57	66.3%
男性	37	27	73.0%
女性	49	30	61.2%

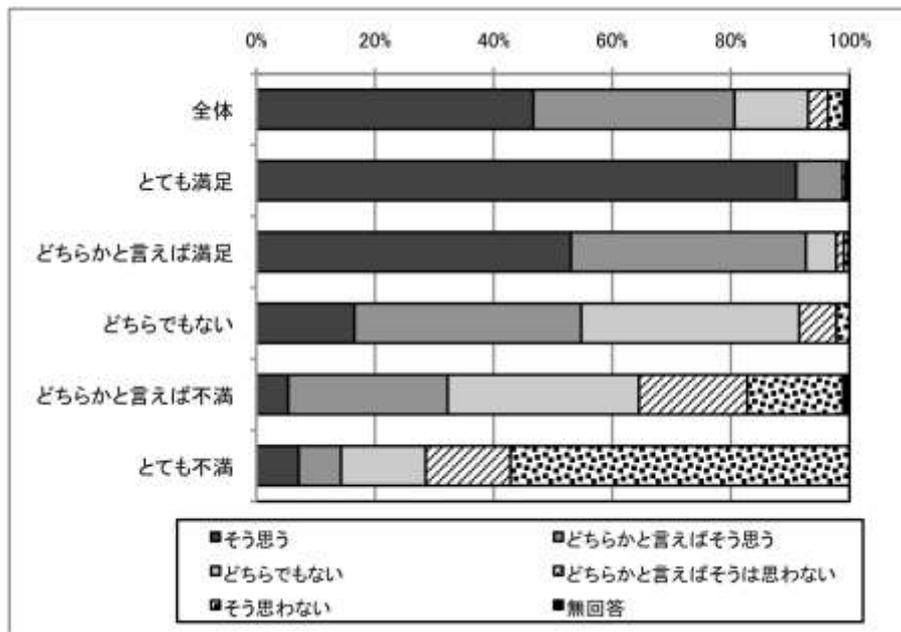
	対象数	記述回答数	記述回答割合
全体	86	57	66.3%
20代	9	5	55.6%
30代	18	13	72.2%
40代	18	10	55.6%
50代	15	8	53.3%
60代	17	13	76.5%
70代以上	9	8	88.9%

---

「4. どちらかと言えばそう思わない」「5. そう思わない」を選んだ理由（抜粋）

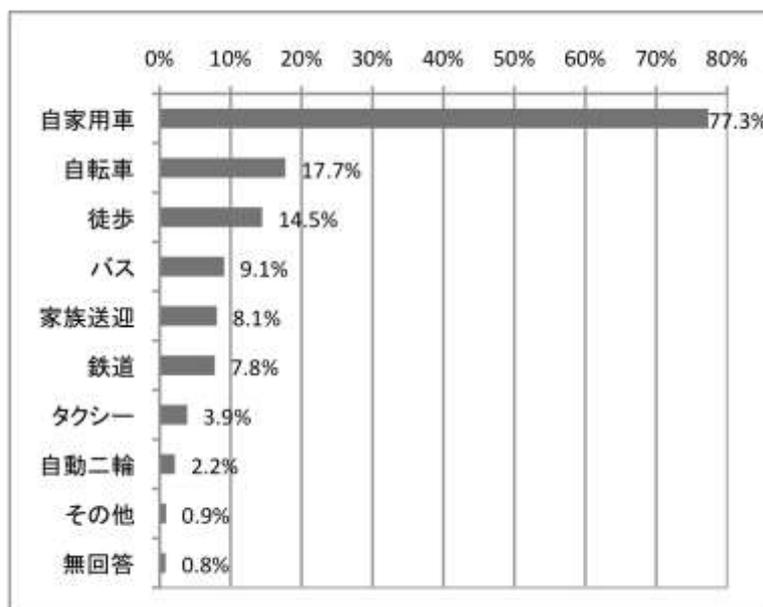
- ・ 自転車専用道路が少ない。白線の内側が狭すぎて危険が多い。
- ・ 道路事情が悪い。歩道がない。
- ・ 若者向けのコンサート、イベントが少ない(20 30 歳代向け)。
- ・ 市政に、民意が反映されていない。例えば、四賀村、波田村の合併について、費用対効果の説明がなく、どれだけ旧市民が負担するのか十分説明されていない。市民芸術館などムダが多い。
- ・ 冬がとてもし寒い。夜道が暗い。交通の便も悪い。
- ・ 車での移動、街中の渋滞、交通マナー、喫煙マナーが悪い。
- ・ 古くからいる人がうるさい。自分を主張しすぎ。
- ・ 公共機関が整っていない、特に路線バスの本数・時間が少ない、終了時間が早すぎるためか、車が多過ぎて、渋滞・マナー違反が多く安心して歩くことが出来ない。
- ・ 寒さが厳しい。・ 専門店が少ない、必要な物が手に入りにくい。
- ・ 車がないと街に出ていけない。近くに温泉がない。物価が高い。
- ・ 給料が安すぎる。物価が高い。人の目を気にする人が多い。世間感がせまい。
- ・ 松本市としての全体のバランスが悪い。商品も含めて東京方面のものが入ってくるが、東海・関西方面の情報が少ない。駅前での買い物が不便(特に衣料)。店が少ない。人の口がうるさい。おせっかい。
- ・ 交通アクセスが悪い！東京へ出るにも日本一時間がかかる。松本空港がありながらまったく有効利用が出来ない。日本の中心に位置しながら、どこへ行くのも不便でもったいない！
- ・ すべての事が旧市がメインになっていて不服だ。
- ・ 会社都合で居住しているため。
- ・ 交通の便が悪く、高齢になると不安がある。

あなたは松本市住み暮らし続けたいと思いますか×松本市の暮らしに満足していますか

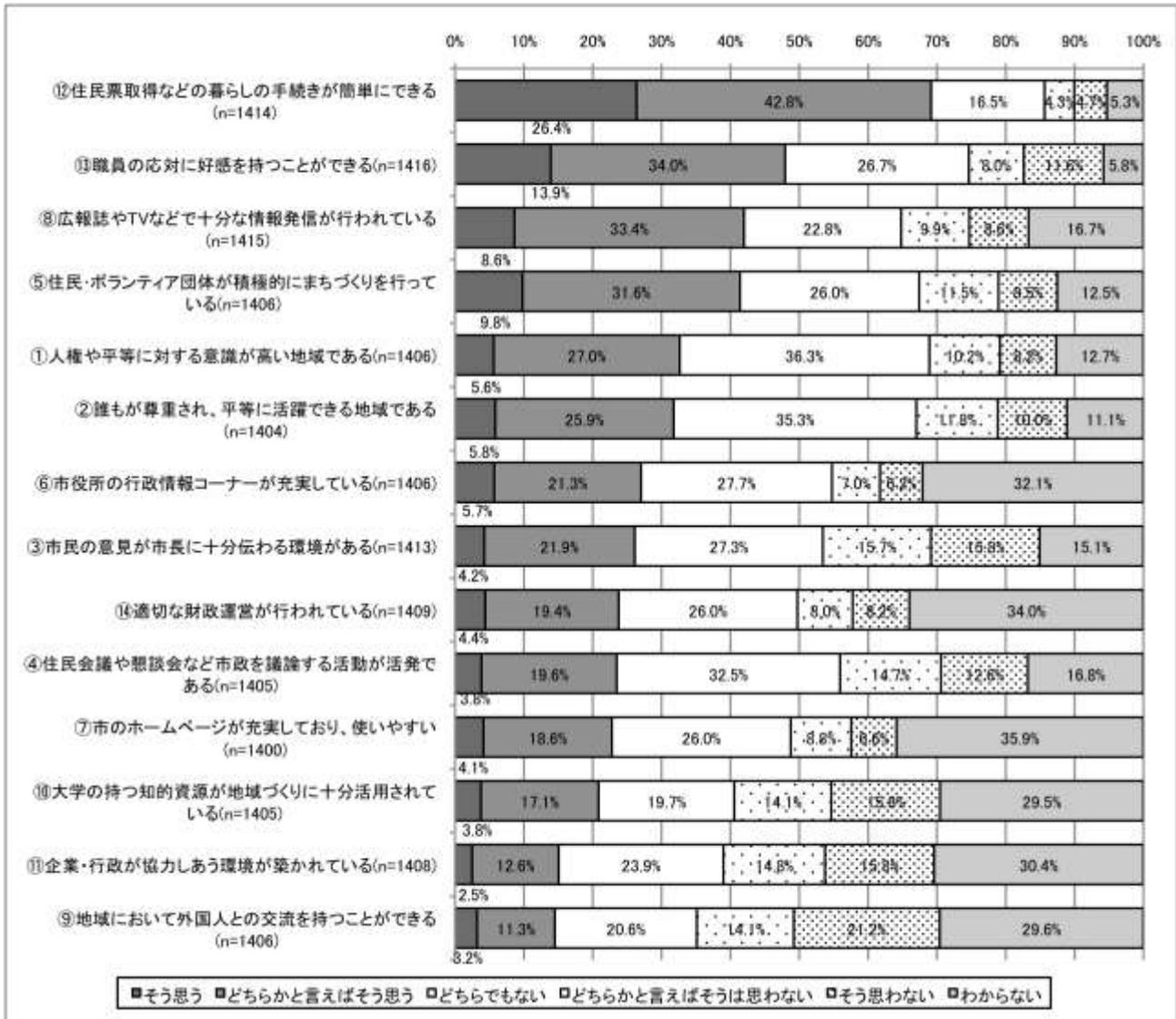


(10) あなたが通勤や通学、お出かけをする場合、よく利用する交通手段は何ですか

選択肢	徒歩	自転車	バス	鉄道	タクシー	自動二輪	自家用車	家族送迎	その他	無回答	対象数
回答数	208	255	131	112	56	31	1,113	116	13	12	1,439
割合	14.5%	17.7%	9.1%	7.8%	3.9%	2.2%	77.3%	8.1%	0.9%	0.8%	—



# 1. みんなでつくる協働のまちづくりについて



## 【調査結果より】

- ✓ 基本施策に関する 14 の項目に対する現状評価をみると、「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」という肯定的回答合計が 50% を超えた項目は、「住民票取得などの暮らしの手続きが簡単にできる」(69.2%) となる。
- ✓ 肯定的回答が多い項目は、「職員の応対に好感を持つことができる」(47.9%)、「広報誌や TV など十分な情報発信が行われている」(42.0%)、「住民・ボランティア団体が積極的にまちづくりを行っている」(41.4%) となる。
- ✓ 評価を保留している（「わからない」という回答）が多い項目としては、「市役所の行政コーナーが充実している」、「市のホームページが充実しており、使いやすい」、「企業・行政が協力しあう環境が築かれている」、「地域において外国人との交流を持つことができる」となる。

「協働のまちづくり」についての分野別評価(平均点)

分野	項目	平均点
(1)一人ひとりが尊重される社会づくりについて	①人権や平等に対する意識が高い地域である	3.13
	②誰もが尊重され、平等に活躍できる地域である	3.06
(2)市政への参加・民意の反映について	③市民の意見が市長に十分伝わる環境がある	2.80
	④住民会議や懇談会など市政を議論する活動が活発である	2.85
	⑤住民・ボランティア団体が積極的にまちづくりを行っている	3.26
(3)市民への市政情報の提供について	⑥市役所の行政情報コーナーが充実している	3.20
	⑦市のホームページが充実しており、使いやすい	3.08
	⑧広報誌やTVなどで十分な情報発信が行われている	3.28
(4)企業・大学等との協力・交流について	⑨地域において外国人との交流を持つことができる	2.45
	⑩大学の持つ知的資源が地域づくりに十分活用されている	2.70
	⑪企業・行政が協力しあう環境が築かれている	2.58
(5)健全で質の高い行政経営について	⑫住民票取得などの暮らしの手続きが簡単にできる	3.86
	⑬職員の応対に好感を持つことができる	3.33
	⑭適切な財政運営が行われている	3.06

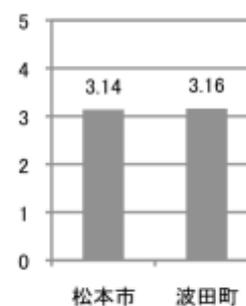
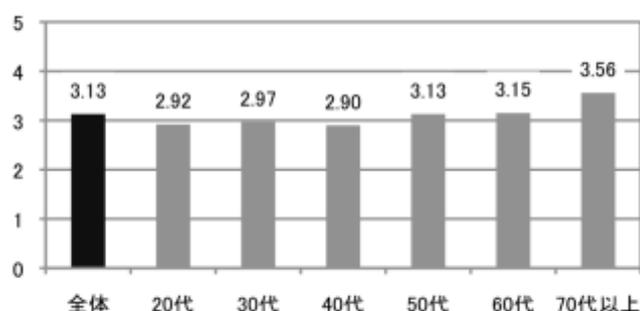
「協働のまちづくり」についての総合評価

【満足度について】	①市政への参加のしやすさ	3.01
	②市民・企業・大学・行政などが連携・協力できる仕組みづくり	3.00
	③行政の効率化、簡素化	2.86
【重要度について】	①市政への参加のしやすさ	3.85
	②市民・企業・大学・行政などが連携・協力できる仕組みづくり	3.90
	③行政の効率化、簡素化	4.10

(1) 一人ひとりが尊重される社会づくりについて

①人権や平等に対する意識が高い地域である

	そう思う	どちらか と言えば そう思う	どちらで もない	どちらか と言えば そうは思 わない	そう思わ ない	わからな い	平均点
全体	79	380	510	144	115	178	3.13
20代	5	24	66	20	12	32	2.92
30代	5	43	96	25	17	23	2.97
40代	6	45	88	26	25	29	2.90
50代	13	68	87	28	19	36	3.13
60代	14	95	106	26	28	30	3.15
70代以上	36	102	67	17	13	27	3.56



年代別評価点

地域別評価点

【関連資料】

審議会などへの女性委員の登用率

平成 16 年	平成 20 年	計画目標(H22)
33.1%	30.7%	45%

【自由回答】

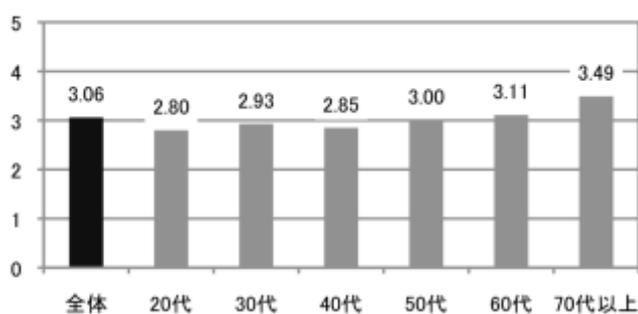
- 基本的によそ者に冷たい風土です。(松本地区/30代/男性)
- 女性にもっと働く間口を広げてもらえたらよい。女性に雇用促進を!(松本地区/70代以上/女性)
- 昔ながらの地区役が強いため、他から住み付いた人の意見をいう機会がない。(松本地区/30代/男性)

【調査結果より】

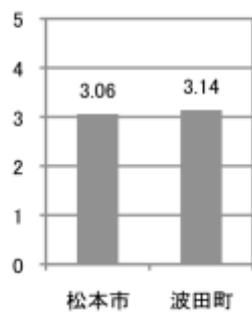
- ✓ 全体の評価は、3.13 となり、どちらともいえないという中間的評価である。
- ✓ 年代層で見ると、20代から40代にかけては、2点台の評価となり、「そう思わない」、「どちらかと言うとそう思わない」という回答がやや多くなっている。
- ✓ 一方、50代、60代では、「そう思う」、「ややそう思う」という回答がやや多くなり、70代以上では「どちらかと言えばそう思う」という回答が多くなっている。

②誰もが尊重され、平等に活躍できる地域である

	そう思う	どちらか と言えば そう思う	どちらで もない	どちらか と言えば そうは思 わない	そう思わ ない	わからな い	平均点
全体	82	364	495	166	141	156	3.06
20代	8	20	61	24	19	27	2.80
30代	5	43	95	29	19	18	2.93
40代	5	45	87	27	28	27	2.85
50代	10	62	83	33	25	35	3.00
60代	14	90	109	27	30	27	3.11
70代以上	40	101	60	25	18	20	3.49



年代別評価点



地域別評価点

【関連資料】

審議会などへの女性委員の登用率

平成 16 年	平成 20 年	計画目標(H22)
33.1%	30.7%	45%

【自由回答】

- 一部の人の意見を取りあげないでほしい、声を出さない人々の方が多いのだから。（四賀地区／50代／男性）
- 古くからの有力者と思われる限られた人物が中心になっている。あるいはそういう人達の意思で物事が決まっているように感じます。（松本地区／40代／男性）

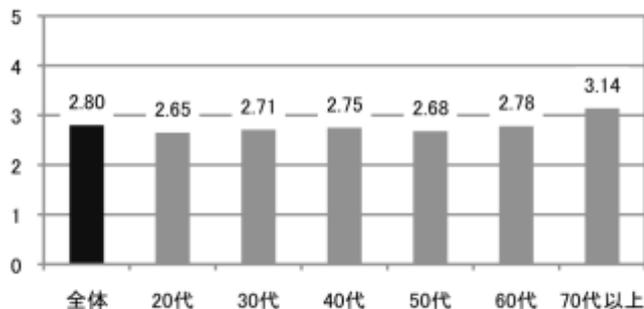
【調査結果より】

- ✓ 全体の評価は、3.06 とどちらともいえないという中間的評価である。
- ✓ 年代層で見ると、20代から40代では2点台となり、「そう思わない」、「どちらかと言えばそう思わない」という回答がやや多くなっている。
- ✓ 一方、50代、60代では「そう思う」、「どちらかと言えばそう思う」という回答がやや多くなり、70代以上では「どちらかと言えばそう思う」という回答が多くなっている。
- ✓ 地域別にみると、松本市では3.06 とほぼ中間的な評価であるものの、波田町ではややそう思うという割合が高い結果となっている。
- ✓ 年代層の高い方、地域に古くから住んでいる方よりも、若い年代層の意見や考えが反映される機会が少ないと感じていることから、このような結果となっていると思われる。

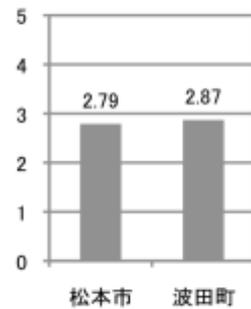
## (2) 市政への参加・民意の反映について

### ③市民の意見が市長に十分伝わる環境がある

	そう思う	どちらか と言えば そう思う	どちらで もない	どちらか と言えば そうは思 わない	そう思わ ない	わからな い	平均点
全体	60	309	386	222	223	213	2.80
20代	7	22	41	28	26	35	2.65
30代	8	42	65	32	40	22	2.71
40代	5	51	64	35	37	26	2.75
50代	4	54	67	38	45	45	2.68
60代	13	60	87	54	45	41	2.78
70代以上	23	78	59	34	29	43	3.14



年代別評価点



地域別評価点

#### 【関連資料】

##### 「市長への手紙」の件数

平成 16 年	平成 20 年	計画目標(H22)
453 件	355 通	500 通

#### 【自由回答】

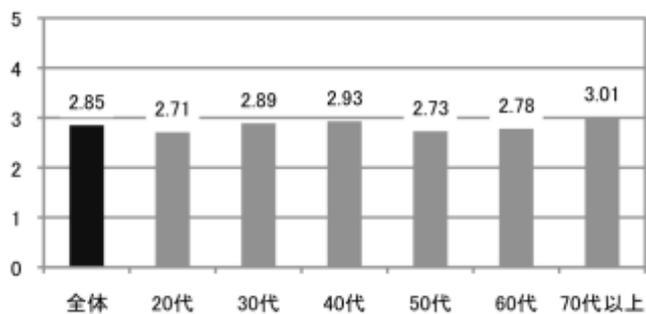
- 支所機能見直しなどで、現場に近い職員が少なくなるのは、協働のまちづくりに逆行していると思う。住民の近い所でニーズをもっと吸い上げるべきだ。(松本地区/20代/男性)
- 若者層の声は届いているのか疑問。印象としては、高齢者しか市政に参加していない。(安曇地区/20代/男性)
- 「市民参加」を掲げているが、市長が市民と接し、意見交換できる機会がない、市長が「忙しい」と言ってすぐ席を立ってしまう。(松本地区/40代/女性)

#### 【調査結果より】

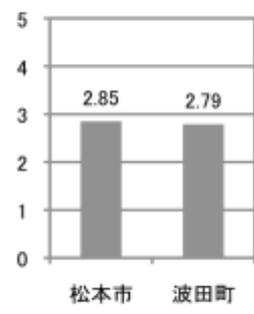
- ✓ 全体の評価は、2.80となる。「そう思わない」、「どちらかと言えばそう思わない」という回答がやや多い評価となる。
- ✓ 年代層で見ると、20代から60代までの年代では2点台の評価となる。「そう思わない」、「どちらかと言えばそう思わない」という回答が多くなっている。
- ✓ 一方、70代以上では、3.14という評価となり、「そう思う」、「どちらかと言えばそう思う」という回答がやや多くなっている。
- ✓ 地域別で見ても、「そう思わない」、「どちらかと言えばそう思わない」という回答が多い。

④住民会議や懇談会など市政を議論する活動が活発である

	そう思う	どちらか と言えば そう思う	どちらで もない	どちらか と言えば そうは思 わない	そう思わ ない	わからな い	平均点
全体	54	276	456	206	177	236	2.85
20代	4	27	46	20	25	37	2.71
30代	7	41	76	28	23	33	2.89
40代	6	59	61	33	25	35	2.93
50代	5	45	85	40	36	40	2.73
60代	19	45	99	55	42	40	2.78
70代以上	13	58	84	30	26	50	3.01



年代別評価点



地域別評価点

【関連資料】

まちかどトークの参加者

平成 16 年	平成 20 年	計画目標(H22)
666 人	960 人	230 人

【自由回答】

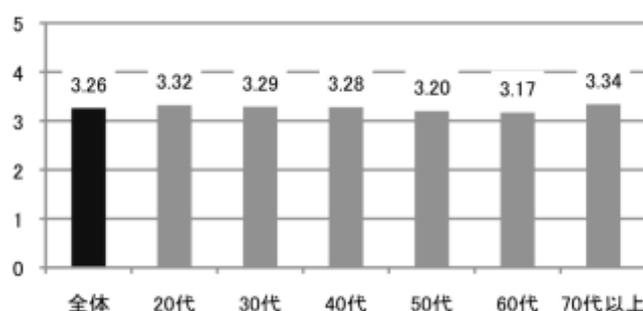
- 市政への参加の仕方が分からない場合があるのではないのでしょうか。（松本地区／20代／男性）
- 市政が遠く感じられ、人ごとのように思えてしまう。（松本地区／30代／女性）
- 市政に一般市民が参画できる場面があるのか大いに疑問を持つ。街づくりをしている認識はゼロだった。（ほとんどの市民はしらない、意識もないと思う）（松本地区／40代／男性）

【調査結果より】

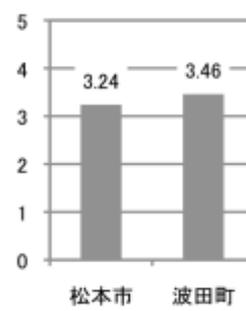
- ✓ 全体の評価は2.85となり、やや低い評価となっている。「そう思わない」、「どちらかと言えばそう思わない」という回答がやや多い評価となる。
- ✓ 年代層で見ると、20代から60代までの年代では、2点台の評価となる。70代以上も3.01の評価となっている。「そう思わない」、「どちらかと言えばそう思わない」という回答が、各年代ともやや多いといえる。
- ✓ 地域別にみると、2つの地域とも、2点台と、やや低い評価となっている。

⑤住民・ボランティア団体が積極的にまちづくりを行っている

	そう思う	どちらか と言えば そう思う	どちらで もない	どちらか と言えば そうは思 わない	そう思わ ない	わからな い	平均点
全体	138	444	366	162	120	176	3.26
20代	16	52	40	18	11	22	3.32
30代	18	69	58	24	14	25	3.29
40代	14	76	69	23	13	24	3.28
50代	19	75	73	34	18	33	3.20
60代	35	85	73	35	37	32	3.17
70代以上	36	85	51	26	27	39	3.34



年代別評価点



地域別評価点

【関連資料】

市民サポートセンターの利用者数

平成 17 年	平成 20 年	計画目標(H22)
5,996 人	17,453 人	13,000 人

【自由回答】

- 町会活動、地域活動、公民館活動等、行政の下働きになることがあるが、当然化されない流れが大切だと思います。（松本地区／50代／男性）
- ボランティアの皆さんとても頑張っていると思う。（松本地区／50代／女性）
- たずさわっている人々の熱意が十分伝わって来ます。（松本地区／60代／男性）

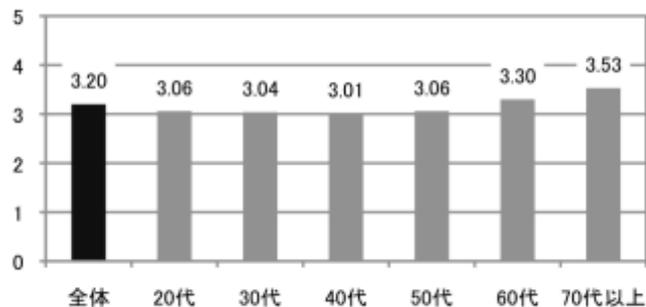
【調査結果より】

- ✓ 全体の評価は 3.26 となり、「どちらかと言えばそう思う」という回答が多い。肯定的な回答がやや多い項目といえる。
- ✓ 年代層で見ると、各年代とも 3 点台の評価となる。特に、20 代から 40 代、70 代以上では評価が 3.25 を超え、「そう思う」、「どちらかと言えばそう思う」という回答が多くなっている。
- ✓ 一方、50 代では 3.20、60 代では 3.17 という評価となり、「そう思う」、「どちらかと言えばそう思う」という回答がやや多い状況に留まっている。
- ✓ 地域別にみると、松本市の 3.24 に比べ、波田町では 3.46 と肯定的な回答が多い結果となっている。

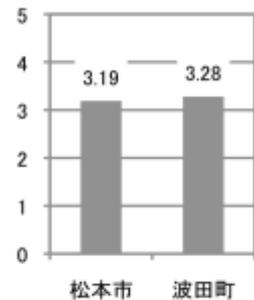
### (3) 市民への市政情報の提供について

#### ⑥市役所の行政情報コーナーが充実している

	そう思う	どちらか といえば そう思う	どちらで もない	どちらか といえば そうは思 わない	そう思わ ない	わからな い	平均点
全体	80	300	390	98	87	451	3.20
20代	7	27	41	15	10	58	3.06
30代	6	30	77	8	14	74	3.04
40代	4	52	64	24	17	57	3.01
50代	8	50	66	20	18	91	3.06
60代	16	68	87	14	13	101	3.30
70代以上	39	71	52	17	15	68	3.53



年代別評価点



地域別評価点

#### 【自由回答】

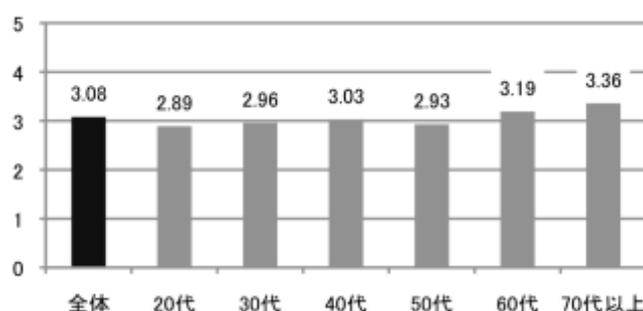
- 市政情報の提供は市役所にあまり行く事もなく、ホームページも見ないので良くわからない。  
(松本地区/30代/女性)

#### 【調査結果より】

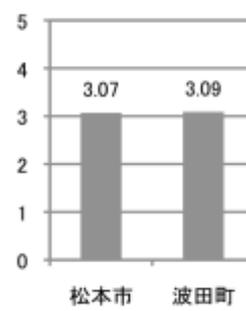
- ✓ 全体の評価は3.20となり、中間的な評価といえる。しかし、「わからない」という回答が「どちらでもない」という回答を上回り、評価を保留している割合が高い。
- ✓ 年代層で見ると、いずれの年代も3点台の評価となっている。特に、60代から70代以上では、3.25を超える評価となっている。
- ✓ 一方、20代から50代では、3.01～3.06という評価となり、ほぼ中間の評価となる。特に、40代、50代では、「わからない」という回答よりも、「どちらでもない」という回答が多く、回答を保留している割合が他の年代層よりも低い中での評価点となる。
- ✓ 地域別にみると、松本市では3.19とほぼ中間的な評価となっているものの、波田町では3.28と肯定的な意見がやや多い結果となっている。

⑦市のホームページが充実しており、使いやすい

	そう思う	どちらか と言えば そう思う	どちらで もない	どちらか と言えば そうは思 わない	そう思わ ない	わからな い	平均点
全体	58	261	364	123	92	502	3.08
20代	8	28	29	24	16	53	2.89
30代	3	44	65	14	21	62	2.96
40代	6	48	57	27	14	67	3.03
50代	4	39	70	22	18	97	2.93
60代	15	41	90	18	10	126	3.19
70代以上	22	58	53	17	13	94	3.36



年代別評価点



地域別評価点

【関連資料】

公式ホームページでの広報閲覧数

平成 17 年見込	平成 20 年	計画目標(H22)
520 件	619 件	600 件

【自由回答】

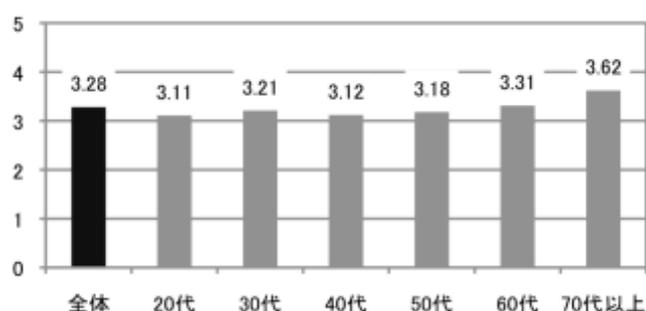
- 市のホームページは詳しいところまで調べることが出来なくて使いにくい。（波田町／20代／女性）
- 市のホームページは各項目の分類が解りやすく見やすいと思います。イベント情報など週に1回は見えています。（松本地区／40代／男性）
- ホームページとか言われてもわからない。（松本地区／70代以上／男性）

【調査結果より】

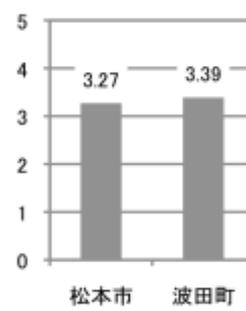
- ✓ 全体の評価は 3.08 と中間的な評価となる。しかし、「わからない」という評価保留の回答が 3 分の 1 を超えている。
- ✓ 年代層で見ると、20 代、30 代及び 50 代で 2 点台の評価となっている。40 代も 3.03 という評価となり、中間的な評価となる。
- ✓ 一方、60 代、70 代以上では、3 点台の評価となる。特に、60 代では、「わからない」という評価保留の回答が約 4 割となっている。
- ✓ 地域別に見ても、その差はほとんどなく、ほぼ中間的な評価となっている。
- ✓ ホームページを実際に見たことがある回答者も限られることから、評価保留が多くなっていると考えられる。また、ホームページの機能、使いやすさを知っている若い世代程、評価がやや低くなっていると思われる。

⑧広報誌やTVなどで十分な情報発信が行われている

	そう思う	どちらか と言えば そう思う	どちらで もない	どちらか と言えば そうは思 わない	そう思わ ない	わからな い	平均点
全体	122	472	323	140	122	236	3.28
20代	9	49	33	17	18	32	3.11
30代	13	68	54	20	19	35	3.21
40代	10	73	54	29	21	32	3.12
50代	14	82	58	29	22	46	3.18
60代	29	99	78	27	25	43	3.31
70代以上	46	99	43	18	17	46	3.62



年代別評価点



地域別評価点

【関連資料】

広報誌が読まれている割合

平成 16 年	平成 20 年	計画目標(H22)
54.5%	43.9%	60%

【自由回答】

- 広報誌等を充実させて、もっとアピールした方がいいと思う。若い人達は市のホームページなど見ないです。(松本地区/20代/女性)
- 親子教室など行きたくても行きづらい。どんな事をしているのか、紹介してほしい。(写真などで)(松本地区/30代/女性)
- 松本市の行政等の内容については広報“まつもと”のみで理解する手段しか無いので、何らかの方法でもっと市政に対して説明が欲しい。(松本地区/70代以上/男性)

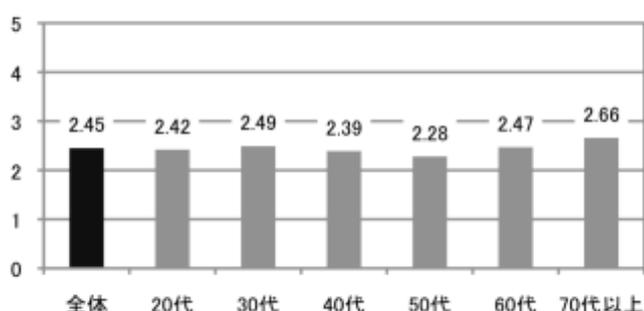
【調査結果より】

- ✓ 全体の評価は、3.28 とやや肯定的な評価となる。
- ✓ 年代層で見ると、60代から70代以上では3.31、3.62という評価となり、「そう思う」、「どちらかと言えばそう思う」という回答が多くなっている。
- ✓ 一方、20代から50代の年代では、「そう思う」、「ややそう思う」という回答がやや多い状態といえる。
- ✓ 地域別にみると、松本市は3.27とやや高い評価であるものの、波田町は3.39と肯定的な評価がより高くなっている。

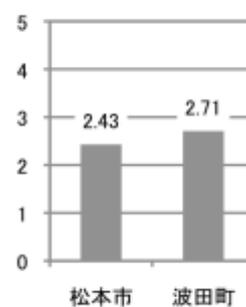
#### (4) 企業・大学等との協力・交流について

##### ⑨地域において外国人との交流を持つことができる

	そう思う	どちらか といえば そう思う	どちらで もない	どちらか といえば そうは思 わない	そう思わ ない	わからな い	平均点
全体	45	159	290	198	298	416	2.45
20代	7	22	27	27	40	36	2.42
30代	9	15	54	31	39	61	2.49
40代	7	30	44	37	57	44	2.39
50代	4	24	53	37	63	71	2.28
60代	7	31	61	46	52	103	2.47
70代以上	10	37	49	19	46	99	2.66



年代別評価点



地域別評価点

#### 【関連資料】

##### 国際交流団体の数

平成 17 年	平成 20 年	計画目標(H22)
33 団体	33 団体	33 団体

##### 留学生応援ファミリーの会の会員数

平成 16 年	平成 20 年	計画目標(H22)
42 人	61 人	42 人

#### 【自由回答】

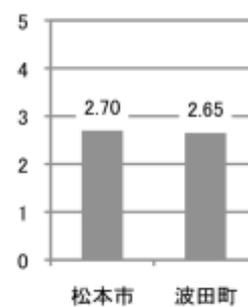
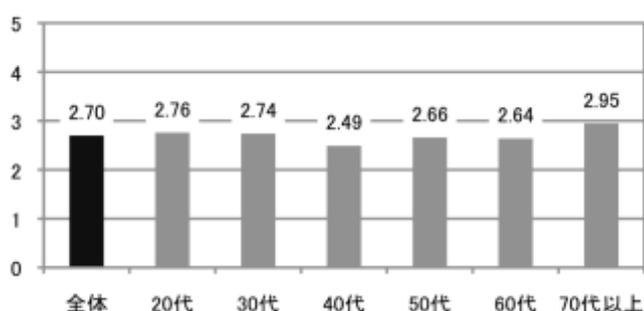
- 国際交流の機会もなく、公報にのることもありません。もっと市民との交流をもつ様、公報にのせてほしい。(松本地区/40代/男性)

#### 【調査結果より】

- ✓ 全体の評価は2.45となり、「そう思わない」、「どちらかといえばそう思わない」という回答が多い項目となる。
- ✓ 年代層で見ると、いずれの年代でも評価は2点台となる。特に、40代2.39、50代2.28と、評価が低くなっている。
- ✓ 一方、60代、70代以上では、評価点は2.47、2.66とやや高くなっているものの、「わからない」という回答が3分の1を超え、評価保留の回答が多いといえる。
- ✓ 地域別にみると、松本地域では2.43と非常に低い評価となっている。一方、波田町では2.71とやや低い評価に留まっている。
- ✓ 施策重要度においても国際交流に関する評価はあまり高くない。身近な生活に関わる事柄ではないことから、関心度がやや低いため、このような結果となっていると思われる。

⑩大学の持つ知的資源が地域づくりに十分活用されている

	そう思う	どちらか と言えば そう思う	どちらで もない	どちらか と言えば そうは思 わない	そう思わ ない	わからな い	平均点
全体	53	240	277	198	222	415	2.70
20代	6	36	30	26	26	35	2.76
30代	7	40	39	21	35	67	2.74
40代	3	37	47	40	45	47	2.49
50代	12	32	52	40	38	78	2.66
60代	13	39	61	50	45	92	2.64
70代以上	12	53	47	21	32	94	2.95



年代別評価点

地域別評価点

【関連資料】

市民公開講座の回数

平成17年	平成20年	計画目標(H22)
21回	20回	30回

【自由回答】

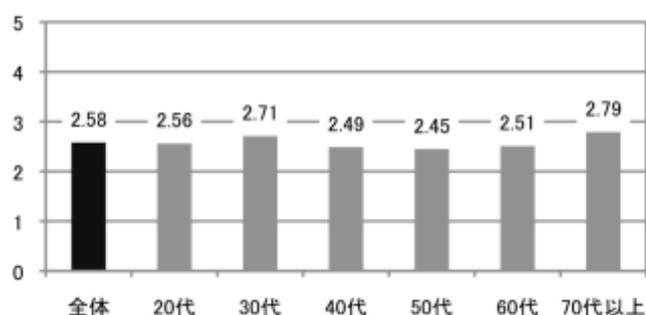
- 総合病院もいくつかあって、大学病院もあって、大学もあるのに、なんとなく地域から浮いているように思う。(松本地区/40代/女性)
- 地元大学への進学環境をつくるのが、地元企業の活性化、税収入の増、松本市の安定につながるのでは。そして、企業、大学をどんどん活かして利用するサイクルを作っていくべきです。(松本地区/20代/男性)

【調査結果より】

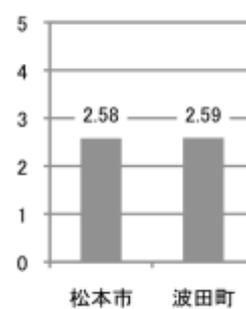
- ✓ 全体の評価は2.70となり、「そう思わない」、「どちらかと言えばそう思わない」という回答がやや多い項目となる。
- ✓ 年代層で見ると、40代が2.49と最も評価が低い。一方、70代以上では2.95と他の年代層に比べると中間的な評価に近づいている。
- ✓ 地域別にみると、2つの地域とも、やや低い評価となっている。

⑪企業・行政が協力しあう環境が築かれている

	そう思う	どちらか と言えば そう思う	どちらで もない	どちらか と言えば そうは思 わない	そう思わ ない	わからな い	平均点
全体	35	177	337	208	223	428	2.58
20代	7	12	38	27	23	51	2.56
30代	5	31	56	20	31	66	2.71
40代	2	34	51	42	42	48	2.49
50代	5	21	60	48	39	79	2.45
60代	9	34	61	49	51	95	2.51
70代以上	7	43	69	22	36	87	2.79



年代別評価点



地域別評価点

【関連資料】

松本地域産学官交流ネットワーク参加団体数

平成 17 年	平成 20 年	計画目標(H22)
25 団体	44 団体	35 団体

【自由回答】

- 行政に依存するのではなく、民間や協働で実施出来ることはどんどんすべきだと思う。（松本地区／40代／男性）
- 企業や大学と行政が連携し協力できる仕組みができていると思われるが、協力した結果、効果のあったことを実際には体験していないので、実感がない。（松本地区／60代／男性）
- 経済の活性が無くては市の発展もない。企業・大学との共同プロジェクトをもっと積極的に進める必要があると思う。（松本地区／60代／男性）

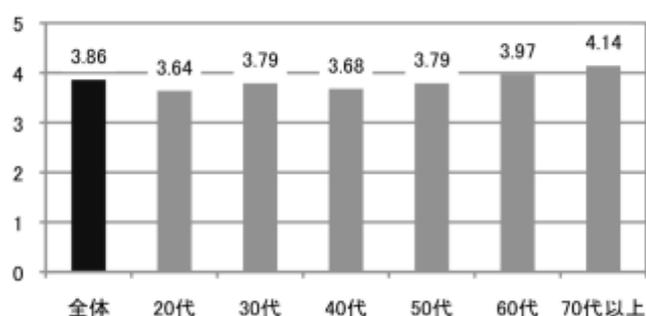
【調査結果より】

- ✓ 全体の評価は 2.58 「そう思わない」、「どちらかと言えばそう思わない」という回答がやや多い項目となる。「わからない」という評価保留の回答も、3割を超えている。
- ✓ 年代層で見ると、40代が 2.49 と最も低い評価となっている。一方、30代 2.71、70代以上 2.79 と、他の年代層に比べ「どちらかと言えばそう思う」という回答が多くなっている。
- ✓ 地域別にみても、同じような評価となっている。

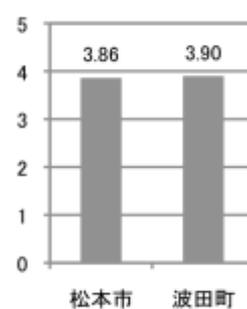
## (5) 健全で質の高い行政経営について

### ⑫住民票取得などの暮らしの手続きが簡単にできる

	そう思う	どちらか といえば そう思う	どちらで もない	どちらか といえば そうは思 わない	そう思わ ない	わからな い	平均点
全体	373	605	233	61	67	75	3.86
20代	26	64	36	10	7	16	3.64
30代	43	96	40	7	10	13	3.79
40代	40	99	45	8	15	12	3.68
50代	64	109	39	22	11	8	3.79
60代	89	140	43	8	13	9	3.97
70代以上	109	94	30	5	11	15	4.14



年代別評価点



地域別評価点

#### 【関連資料】

##### 情報通信技術による電子申請の件数

平成 16 年	平成 20 年	計画目標(H22)
- 件	32,505 件	37,000 件

##### 自動交付機利用件数

平成 19 年	平成 20 年	計画目標(H22)
31,691 件	30,907 件	

#### 【自由回答】

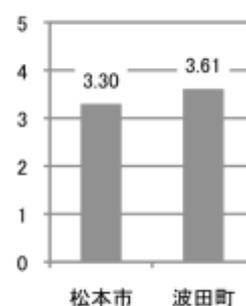
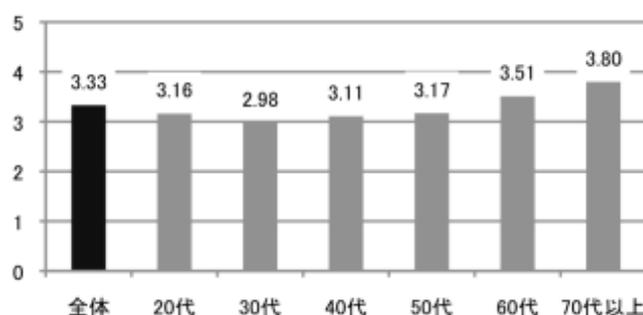
- 手続きが 1 回で済むようになるよう、分かりやすい案内や、窓口をまとめた方が良いかと思  
います。(松本地区/30代/女性)
- 行政の効率可、簡素化も重要ですが、本庁まで出向かなければ対応してもらえないと言  
うことのない様をお願いをしたい。(安曇地区/40代/女性)

#### 【調査結果より】

- ✓ 全体の評価は 3.86 と、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」という回答が多い項目と  
なる。
- ✓ 年代層で見ると、いずれの年代も 3.5 点以上の評価となる。特に、70 代以上では 4.14 とい  
う高い評価となっている。
- ✓ 地域別に見ても、高い評価となっている。
- ✓ 電子申請や自動交付機などの仕組みが整備されたことにより、高い評価が得られていると思  
われる。

⑬職員の対応に好感を持つことができる

	そう思う	どちらか と言えば そう思う	どちらで もない	どちらか と言えば そうは思 わない	そう思わ ない	わからな い	平均点
全体	197	482	378	113	164	82	3.33
20代	17	44	48	8	24	18	3.16
30代	16	60	61	21	37	14	2.98
40代	15	72	72	20	30	10	3.11
50代	27	84	63	30	34	15	3.17
60代	49	119	82	25	21	5	3.51
70代以上	72	100	52	8	18	18	3.80



年代別評価点

地域別評価点

【関連資料】

職員への苦情件数

平成 16 年	平成 20 年	計画目標(H22)
14 件	6 件	0 件

職員提案制度の提案件数

平成 16 年	平成 20 年	計画目標(H22)
80 件	9 件	100 件

【自由回答】

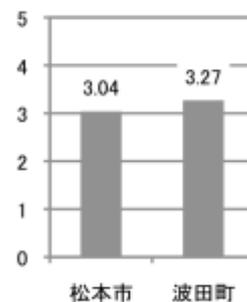
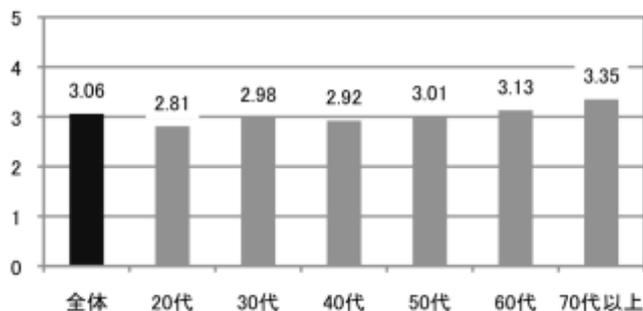
- 仕事の関係で市役所窓口へ度々訪問しますが、対応して下さる女性職員の方々が丁寧で好感が持てます。(松本地区/20代/男性)
- 市役所の職員の方の中に、態度の悪い方がいらっしゃいます。仕事は大変かと思いますが、丁寧な対応をお願いします。(安曇地区/20代/女性)
- 市の職員は専門用語でなく、分かりやすく説明・対応してほしい。(松本地区/60代/女性)

【調査結果より】

- ✓ 全体の評価は3.33と、「そう思う」、「どちらかと言えばそう思う」という回答がやや多い項目となる。
- ✓ 年代層で見ると、30代は2.98とやや低い評価となっている。他の年代層では、3点台の評価となる。特に、70代以上では3.80と高い評価となっている。
- ✓ 地域別にみると、松本市では3.30と中間的な評価に近い結果となっているものの、波田町では3.61と高い評価となっている。

⑭適切な財政運営が行われている

	そう思う	どちらか と言えば そう思う	どちらで もない	どちらか と言えば そうは思 わない	そう思わ ない	わからな い	平均点
全体	62	273	366	113	116	479	3.06
20代	6	18	43	15	17	59	2.81
30代	6	36	59	13	19	76	2.98
40代	7	41	66	20	24	61	2.92
50代	7	37	75	14	18	101	3.01
60代	15	64	74	30	19	99	3.13
70代以上	21	76	48	19	18	81	3.35



年代別評価点

地域別評価点

【関連資料】

行政改革による職員数の見直し	平成 17 年	平成 20 年	計画目標(H22)
	1,806 人	1,691 人	1,656 人
経常収支比率	平成 16 年	平成 20 年	計画目標(H22)
	81.8%	87.1%	80%台後半
起債制限比率	平成 16 年	平成 20 年	計画目標(H22)
	9.9%	10.4%	9%台
市税収納率(現年課税分)	平成 16 年	平成 20 年	計画目標(H22)
	98.2%	98.1%	98.5%

【自由回答】

- 市政の効率化、簡素化が必要だと思います。松本市も事業仕分けなどしたらどうでしょうか。(松本地区/30代/男性)
- 税金の使い方が、市の中央部のみに片寄っていて、不公平である。(四賀地区/40代/女性)
- 行政改革に伴う10%市民税の減税の目標等、名古屋市の様に掲げてみてはどうでしょうか。(四賀地区/60代/女性)

【調査結果より】

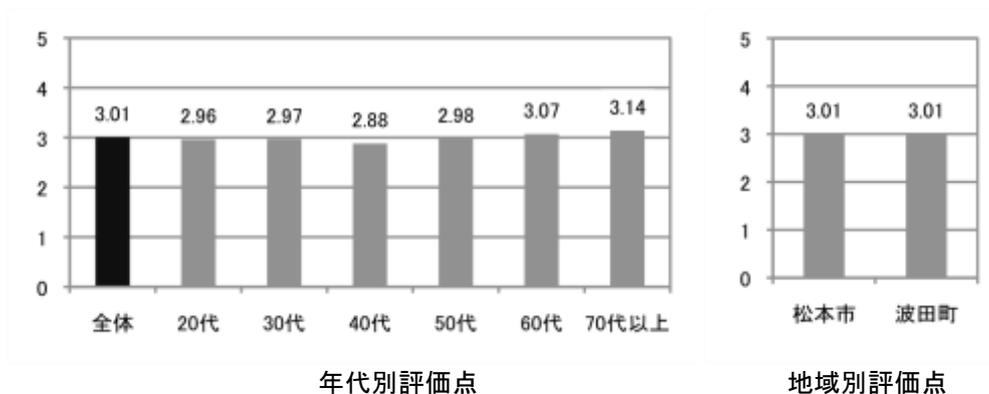
- ✓ 全体の評価は3.06となり、中間的な評価となる。しかし、「わからない」という評価保留の回答も3分の1を超えている。
- ✓ 年代層で見ると、20代から40代の年代では、2点台の評価となる。一方、50代から70代以上の年代では、3点台の評価となる。
- ✓ 「わからない」という評価保留の回答は、50代で約4割と最も多く、20代、30代でも約3分の1となっている。
- ✓ 地域別にみると、松本市では3.04と中間的な評価となる。一方、波田町では3.27とやや高い評価となっている。

## 「協働のまちづくり」についての総合評価

### 【満足度について】

#### ① 市政への参加のしやすさ

	とても満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	とても不満	平均点
全体	35	191	970	154	48	3.01
20代	3	19	111	21	5	2.96
30代	3	22	156	21	7	2.97
40代	2	23	149	37	8	2.88
50代	3	32	183	27	8	2.98
60代	10	42	208	24	9	3.07
70代以上	14	52	158	23	11	3.14

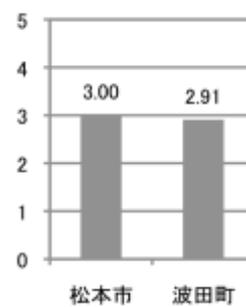
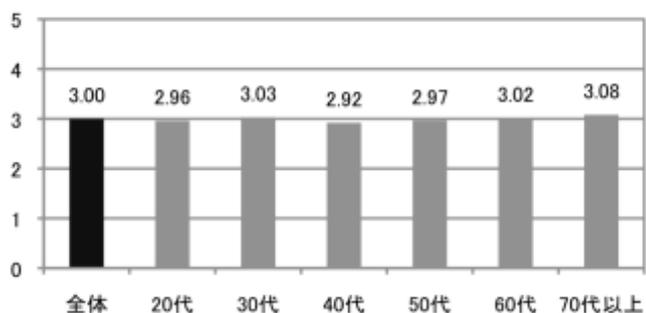


#### 【調査結果より】

- ✓ 全体として満足度は3.01と、満足でも不満でもない、どちらともいえない評価となる。
- ✓ 年代層で見ると、20代から50代までの年代は、2点台の評価となり、「とても不満」、「やや不満」という回答が多くなっている。
- ✓ 一方、60代、70代以上の年代では、3点台の評価となり、「とても満足」、「やや満足」という回答が多くなっている。
- ✓ 地域別にみると、その差はほぼないといえる。

②市民・企業・大学・行政などが連携・協力できる仕組みづくり

	とても満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	とても不満	平均点
全体	35	218	897	199	43	3.00
20代	5	20	105	21	8	2.96
30代	4	35	140	23	7	3.03
40代	3	34	131	45	6	2.92
50代	5	35	166	37	8	2.97
60代	9	42	198	40	7	3.02
70代以上	9	49	153	33	7	3.08



年代別評価点

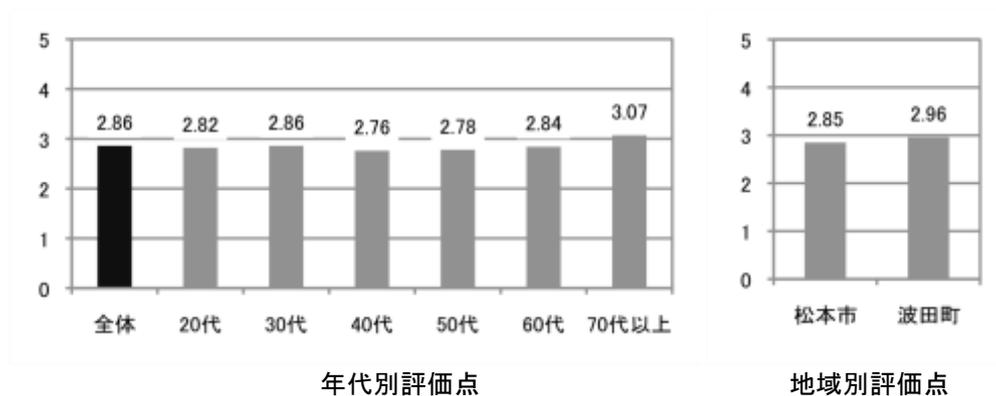
地域別評価点

【調査結果より】

- ✓ 全体として満足度は3.00となり、満足でも不満でもない、どちらともいえない評価となる。
- ✓ 年代層で見ると、20代、40代、50代では、2点台の評価となる。「とても不満」、「やや不満」という回答が多くなっている。
- ✓ 一方、30代、60代、70代以上では、3点台の評価となる。「とても満足」、「やや満足」という回答が多くなっている。
- ✓ 地域別にみると、松本市では3.00と中間の評価となる。一方、波田町は2.91とやや低い満足度となっている。

### ③行政の効率化、簡素化

	とても満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	とても不満	平均点
全体	32	212	783	273	99	2.86
20代	4	19	94	29	13	2.82
30代	4	24	131	36	13	2.86
40代	1	25	134	39	20	2.76
50代	3	36	140	48	24	2.78
60代	7	48	149	79	15	2.84
70代以上	13	58	132	41	13	3.07



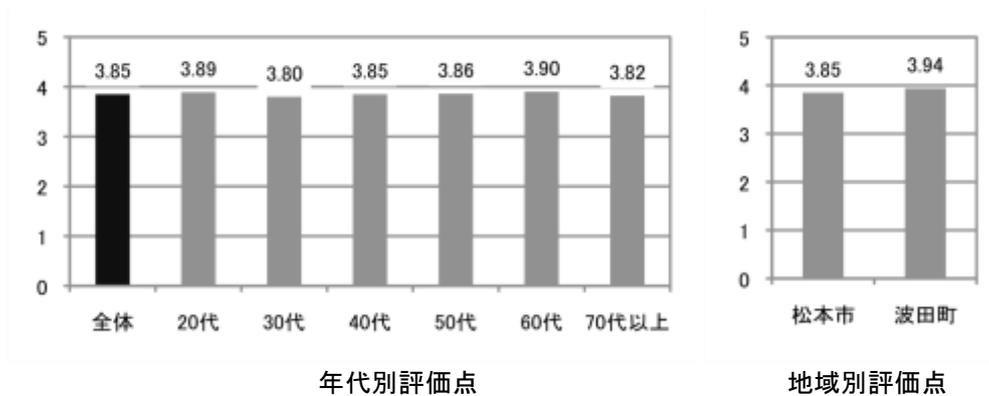
#### 【調査結果より】

- ✓ 全体として満足度は、2.86 となり、「とても不満」、「やや不満」という回答が多い結果となる。
- ✓ 年代層で見ると、20代から60代までの年代では、2点台の評価となっている。「とても不満」、「やや不満」という回答が多くなっている。
- ✓ 一方、70代以上は3.07となる。「とても満足」、「やや満足」という回答が多くなっている。
- ✓ 地域別にみると、松本市では2.85とやや低い満足度となっている。一方、波田町では2.96と中間的な満足度に近づいている。

【重要度について】

① 市政への参加のしやすさ

	とても重要	やや重要	どちらでもない	あまり重要でない	特に重要でない	平均点
全体	421	432	474	55	14	3.85
20代	51	48	52	7	1	3.89
30代	53	72	76	5	3	3.80
40代	62	72	75	10	0	3.85
50代	72	83	87	7	2	3.86
60代	98	87	98	14	1	3.90
70代以上	83	68	83	12	7	3.82

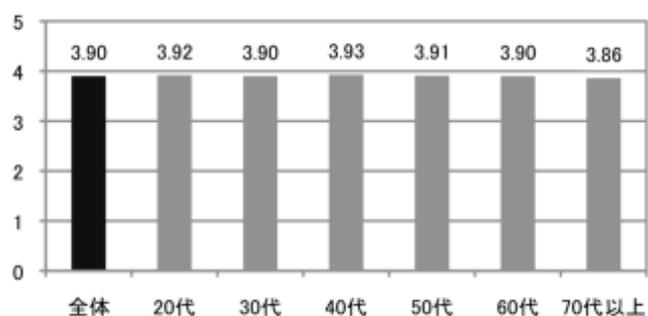


【調査結果より】

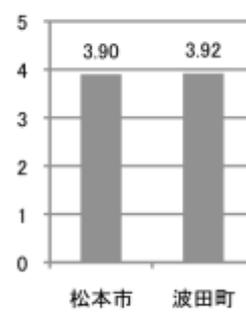
- ✓ 全体として重要度は3.85と、重要と思う割合が高い。また、「とても重要」、「やや重要」という回答が6割を超えている。
- ✓ 年代層で見ると、各年代とも評価が3.80を超え、重要と思う割合が高くなっている。
- ✓ 地域別にみても、いずれの地域も3.80を超えている。

②市民・企業・大学・行政などが連携・協力できる仕組みづくり

	とても重要	やや重要	どちらでもない	あまり重要でない	特に重要でない	平均点
全体	442	449	447	44	15	3.90
20代	50	53	50	5	1	3.92
30代	63	73	66	3	4	3.90
40代	63	87	60	9	0	3.93
50代	80	79	83	7	2	3.91
60代	94	96	99	8	3	3.90
70代以上	89	60	86	12	5	3.86



年代別評価点



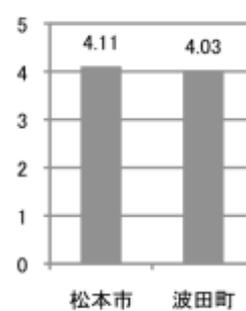
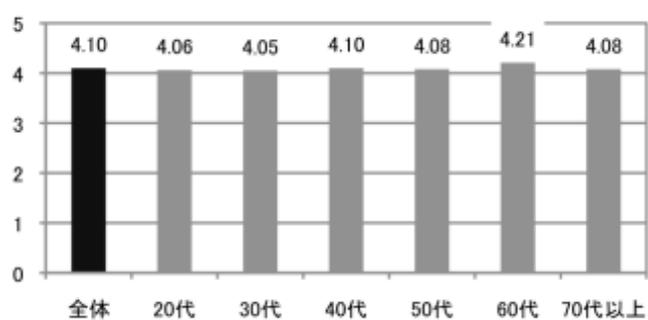
地域別評価点

【調査結果より】

- ✓ 全体として重要度は3.90と、重要と思う割合が高い。また、「とても重要」、「やや重要」という回答が6割を超えている。
- ✓ 年代層で見ると、いずれの年代も3.86以上の評価となり、重要と思う割合が高い。特に、20代から60代までは、評価が3.90以上と高くなっている。
- ✓ 地域別に見ても、3.90以上となり、重要と思う割合が高くなっている。

### ③行政の効率化、簡素化

	とても重要	やや重要	どちらでもない	あまり重要でない	特に重要でない	平均点
全体	616	376	352	45	11	4.10
20代	63	48	43	5	0	4.06
30代	87	56	57	7	2	4.05
40代	92	65	55	6	1	4.10
50代	108	66	67	8	2	4.08
60代	148	78	60	11	1	4.21
70代以上	116	62	67	7	5	4.08



年代別評価点

地域別評価点

#### 【調査結果より】

- ✓ 全体として重要度は4.10と、重要と思う割合がとて高い。また、「とても重要」、「やや重要」という回答が7割を超えている。
- ✓ 年代層で見ると、いずれの年代も評価が4.00を超えている。特に、60代では4.21と高い評価となっている。また、「とても重要」、「やや重要」という回答も4分の3を超えている。
- ✓ 地域別にみると、4.00を超えていることから、重要度がとても高い事柄といえる。